

ご挨拶

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

国際会計研究学会第36回研究大会を法政大学市ヶ谷キャンパスにおいて開催させていただくことになりました。現在、わが国では、日本基準、国際会計基準(IFRS)、米国基準および修正国際基準の四つの会計基準が並存する状況が続いており、今後、いかなる会計基準を選択すべきかは重要な制度的、理論的課題になっております。そこで本大会では、「わが国におけるIFRSの適用をめぐる研究の棚卸しと展望」を統一論題に設定いたしました。また金融庁より、IFRSの適用および開示制度に関する最新動向についてご講演いただきます。これらの機会を通じて本研究大会が国際会計の研究教育の進展の一助になれば幸いです。

皆様方の奮ってのご参加を心よりお待ちしております。

2019年7月吉日

国際会計研究学会第36回研究大会準備委員会

委員長: 中野貴之
副委員長: 大下勇二 神谷健司
委員: 小林直樹 紺野卓 成岡浩一
松本徹 宮川宏

■参加費・懇親会費

参加費: 会員 5,000 円(当日 6,000 円)、院生会員 2,000 円(当日 6,000 円)、非会員 7,000 円(当日 8,000 円)

懇親会費: 4,000 円(当日 5,000 円)

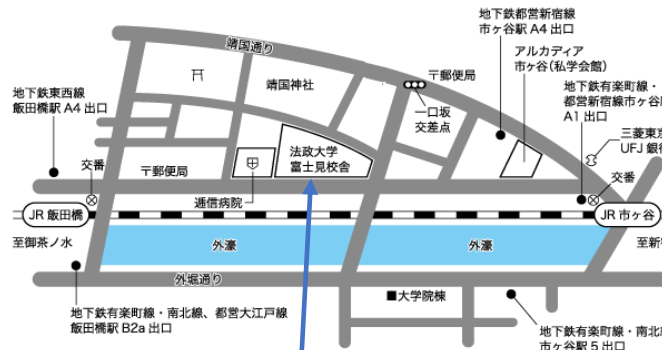
お弁当(8/31、9/1 ご昼食) 各 1,000 円(事前振込みのみ)

ご参加の方は、同封の郵便振替用紙にて、8月19日(月)までにお振込みください。お振込みをもちましてご参加申込とさせていただきます。学会開催中、学内の食堂は休業しておりますので、お弁当を発注されることをお勧めします。なお、不参加の場合でも払い戻しはできかねますので、ご了承ください。

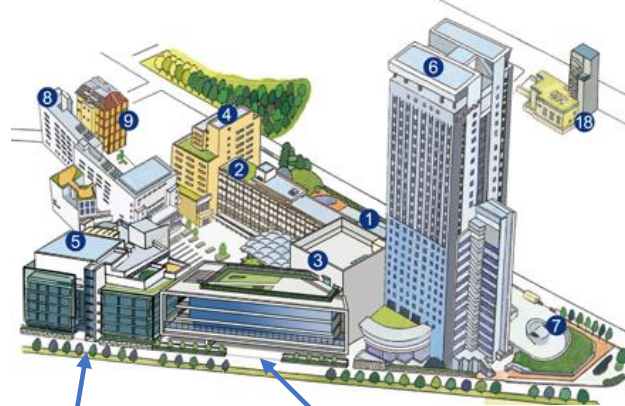
交通アクセス

- 飯田橋駅 (JR 総武線、東京メトロ有楽町線・東西線・南北線、都営地下鉄大江戸線) 下車徒歩 10 分
- 市ヶ谷駅 (JR 総武線、東京メトロ有楽町線・南北線、都営地下鉄新宿線) 下車徒歩 10 分

最寄り駅から法政大学までのアクセス



※「富士見校舎」正門付近(外濠沿い)までお越しください。



⑤メイン会場

(外濠校舎)

1階はセブンイレブン

③懇親会会場

(富士見ゲート)

正門奥

■CPE 単位認定

日本公認会計士協会の CPE の単位認定を申請中です。最新の状況については、大会ホームページをご覧ください。

<https://www.jaias36.tokyo>

国際会計研究学会

第36回研究大会

2019年8月30日(金)

~9月1日(日)

統一論題

わが国におけるIFRSの適用をめぐる研究の棚卸しと展望



メイン会場 法大外濠校舎

自由と進歩

法政大学

大会準備委員会事務局

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

法政大学キャリアデザイン学部 中野貴之研究室

大会 HP: <https://www.jaias36.tokyo>

Twitter: @jaias36tokyo



第 36 回研究大会プログラム

(以下、敬称略)

8月30日(金)

- 13:30~15:30 学会賞審査委員会
(外濠校舎 4 階 S403)
- 15:40~17:40 理事会 (外濠校舎 4 階 S406)

8月31日(土)

- 10:30~17:30 参加者受付 (外濠校舎 4 階)
- 10:30~17:30 会員控室 (外濠校舎 4 階 S406)
- 11:00~12:00 韓国セッション (外濠校舎 4 階 S405)
(報告 20 分、質疑応答 10 分、英語報告)
司会: 児島幸治 (関西学院大学)
- (1) 11:00~11:30 Li, Winning (Vice Professor, Hebei Geological University)「A Study on the Relationship between Board structure and Financial Risk in Chinese Manufacturing Companies」
- (2) 11:30~12:00 Li, Xiangyu (Ph.D Student, Wonkwang University)「A Study between Internal Control and Tax Risk-Based on the Listed Real Estate Enterprises in China」
- 13:00~14:00 会員総会 (外濠校舎 4 階 S405)
- 14:15~15:15 特別講演 (外濠校舎 4 階 S405)
司会: 橋本尚 (青山学院大学)
金融庁 企画市場局企業開示課担当官
「国際会計基準及び開示制度の動向」
- 15:35~17:45 研究グループ報告 (外濠校舎 4 階 S405)(報告 45 分・質疑応答 15 分)
(1) 15:35~16:35 司会: 大下勇二 (法政大学)
主査: 吉岡正道 (東京理科大学)
「いま、フランス会計を研究する意義 - 国外での協調性と国内での秩序性との均衡 -」(中間報告)
- (2) 16:45~17:45 司会: 古庄修 (日本大学)
主査: 中野貴之 (法政大学)
「IFRS の強制適用に関する国際比較研究」(最終報告)

- 18:00~20:00 懇親会 (富士見ゲート 3 階「つどひ」)
♪ミニクラシックコンサートもごさいます♪

9月1日(日)

- 9:00~16:00 参加者受付 (外濠校舎 4 階)
- 9:00~16:00 会員控室 (外濠校舎 4 階 S406)
- 自由論題報告 (報告 20 分、質疑応答 10 分)
(1) 9:50~10:20 (2) 10:20~10:50
(3) 11:00~11:30 (4) 11:30~12:00
【第 1 会場】(外濠校舎 3 階 S306)
司会: 氏原茂樹 (豊橋創造大学)
- (1) 苗馨允 (椋山女学園大学)「中国における会計制度の変遷」
- (2) 伊藤徳正 (愛知学院大学)「社会システムとしてのベトナム会計の検討」
司会: 岩崎勇 (九州大学)
- (3) 丸岡恵梨子 (流通経済大学)「IASB における利益計算構造」
- (4) 市川紀子 (駿河台大学)「米国における資産負債中心観の原型と歴史的変遷」
【第 2 会場】(外濠校舎 3 階 S307)
司会: 林健治 (日本大学)
- (1) 宮川宏 (目白大学)「企業グループ経営における事業評価」
- (2) 鷺津泉 (愛知学院大学)「非財務情報の開示と株式所有構造の変化」
司会: 井上達男 (関西学院大学)
- (3) 譚鵬 (中部大学)「IFRS 導入が日本企業の投資行動に与える影響」
- (4) 上野雄史 (静岡県立大学)「『のれん』の減損は遅れているのか? : 日米欧の比較」
【第 3 会場】(外濠校舎 3 階 S407)
司会: 岡本紀明 (立教大学)
- (1) MD Tapan Mahmud (九州大学大学院博士後期課程)
「Quest for a Single Theory to Explain Managerial Motivations for Sustainability Disclosures: Legitimacy Theory, Stakeholder Theory or Institutional Theory」(英語報告)

- (2) 八藤後聡 (日本大学大学院博士後期課程)「国際会計基準第 41 号『農業』の適用に関する考察—ICAS 研究報告書に依拠して—」
司会: 戸田龍介 (神奈川大学)
- (3) 原口健太郎 (西南学院大学)「わが国の地方財政制度と地方債市場におけるクレジットリスクとの関連性—公会計財務諸表を用いた統計分析—」
- (4) 小形健介 (大阪市立大学)「IASB の基準開発活動と組織編成—2006 年-2010 年を対象に—」
- 12:00~13:00 昼食休憩

- 13:00~15:20 統一論題報告(外濠校舎 4 階 S405)
「わが国における IFRS の適用をめぐる研究の棚卸しと展望」
座長: 米山正樹 (東京大学)
(0) 13:00~13:10 (1) 13:10~13:40
(2) 13:40~14:10 (3) 14:20~14:50
(4) 14:50~15:20
(0) 座長による趣旨説明
(1) 草野真樹 (京都大学)「IFRS 適用をめぐる実証研究の棚卸しと展望」
- (2) 宮宇地俊岳 (追手門学院大学)「のれんの会計処理をめぐる実証研究の棚卸しと展望」
- (3) 角ヶ谷典幸 (名古屋大学)「『会計上の判断』に関する研究—先行研究の整理と今後の研究課題—」
- (4) 米山正樹 (東京大学)「会計制度における IFRS 受容のあり方に関する研究の棚卸しと展望」
- 15:20~15:40 休憩
- 15:40~16:40 統一論題討論(外濠校舎 4 階 S405)
座長: 米山正樹
パネリスト: 草野真樹、宮宇地俊岳、角ヶ谷典幸
コメンテーター: 金鐘勲 (一橋大学)
潮崎智美 (九州大学)